令和７年度美祢市行政改革推進委員会　会議録（概要）

日　　時　令和 8 年 3 月 26 日(木) 14:00～15:30
場　　所　美祢市役所本館　105 会議室
出席委員　井上委員、坂田委員、石　委員、原田委員、舟木委員、尾上委員、
和田委員、小田委員
事 務 局　デジタル推進部　古屋、新家、藤本

１　開　会
２　会長あいさつ
３　議　事
（1）第四次美祢市行政改革大綱の進捗状況報告等について
〇事務局から、昨年度までの行政改革大綱に基づく実施計画の評価状況の説明。
〇委員からの質疑・意見
委　員：全体の進捗状況に対する主管課としての見解について。
事務局：全 63 項目のうち約半数が達成。目標を下回った B～D 評価の項目を含め、引き続き検討・取組を深める方針。
委　員：ふるさと納税の評価が C である点について。
事務局：評価基準は寄付額。令和 6 年度までの評価状況であるため、令和 7 年度の高額寄付実績は未反映。
委　員：寄附等の新たな財源の確保は非常に重要。また、その財源を活用した行財政改革や地域の活性化の取組みに期待。
委　員：人材育成が C 評価となっている点について。デジタル化に向けた職員の質の向上が重要ではないか。
事務局：市実施の研修参加率が見込みを下回ったための C 評価。DX に向けた職員の人材育成については今後強化する方針。
委　員：広報への広告掲載の D 評価について。ホームページ以外の媒体（広報誌や封筒）への掲載の有無及び評価対象に含めるのか。
事務局：広報誌や封筒への広告も募っているが、本指標はホームページのバナー広告収入を対象とした評価。今後は他媒体も含めて検討。
委　員：職員の休職・休業（メンタル不調等）による財政効果へのマイナス影響及び改善策について。
事務局：メンタル不調等による休職者が数名存在する状況。改善策として外部相談窓口の設置や、人事評価時の面談等を通じたコミュニケーション強化を実施中。

（2）美祢市 DX 推進計画の改訂について
〇会長からパブリックコメントを経た大綱（案）について、原案どおり市長に答申する旨、説明。
〇委員からの質疑なし（委員会として了承）

〇委員からの意見

委　員：EBPM の手法による政策立案について、エビデンスの測り方が重要になると考える。デジタル技術を活用し、EBPM が適正に推進されることを期待している。

(3) その他

〇事務局から、今後のスケジュールについて、答申案が纏まったことを受け、今後の大綱策定に係るスケジュールを説明。

〇大綱の答申案の策定作業が終了し、今回が任期中の最後の委員会となる見込みのため、各委員から挨拶があった。

４　閉　会